

BIM/CIM技術者育成講座

BIM/CIM初級編を習得



J
C
I
T
C

新潟皮切りに全国6会場

日本建設情報技術センター（JCITC）が全国6会場で開催する「BIM/CIM技術者育成講座・初級編」が5日、新潟地区を皮切りにスタートした。国土交通省が2023年度までに全ての公共工事でBIM/CIM原則適用することを踏まえ、BIM/CIMに関する基礎的な知識とソフトウェアの操作技術の習得を支援する。JCITC認定の「BIM/CIM初級技術者」検定試験の受験も含まれる。

新潟地区の会場は新潟市のコープシティ花園ガレツソホールで、10人が受講した。5日の5日には、講師を務める阪大大学院工学研究科の矢吹信喜教授の説明を通じ、BIM/CIMの入門を学ぶとともに、AutoCAD、Civil3Dの基本操作、道路、造成モデルの統合モデルの作成を行った。6日は点群処理や構造物モデルの作成、統合モデルとの連携のほか、BIM/CIM初級技術者検定試験などに取り組み、今後予定する仙台、名古屋、福岡、高松、広島の各会場とも、2日間のカリキュラムとなっている。同大とCivil3Dユーザー会が後援する。

